

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（課長等）	30年 9月 26日
2次評価日（部長等）	30年 10月 1日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	消防・救急体制の充実	コード	9-4
この施策の主な内容（細施策）	(1) 諏訪広域消防本部の一元化 (2) 消防団の充実 (3) 消防力の強化 (4) 火災予防の推進と防災意識の高揚		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	火災や大規模自然災害等から、市民の生命・財産・身体を守るために、消防水利や消防施設を充実させるとともに、地域防災の要である「岡谷市消防団組織」を充実させ、消防力の強化を図る。		
担当部課	部 総務部	課等 消防課	作成者 大下 彰一

●施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	27年度	28年度	29年度			30年度	31年度
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 消防水利施設の充足率	%	58.5%	58.7%	59.0%	58.9%	99.8%	59.5%	
指標説明	既存消防水利において基準を満たした（貯水槽40㎡以上・消火栓150mm以上接続）貯水槽や消火栓の充足率を指標とする。							
② 防災組織への訓練指導回数	回	38	37	35	37	105.7%	35	
指標説明	市内防災組織への訓練指導、イベント、会議、研修回数。							
③ 消防団員の充足率	%	100.0%	98.4%	100.0%	98.7%	98.7%	100.0%	
指標説明	岡谷市消防団員の条例定数（549名）に対する実員数を指標とする。							

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
直接事業費	534,527	465,192	586,439	579,644
人件費	21,280	21,680	20,400	
合計コスト	555,807	486,872	606,839	579,644

●施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 29年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

<ul style="list-style-type: none"> 常備消防については、一元化実施から2年が経過し安定して消防力の強化が図られている。 消防団員の充足率は年度末団員数540名による。 消防団組織の充実については、「安全の確保」「負担の軽減」「処遇改善」の内、特に「負担の軽減」について重点的に取組んだ。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	平成18年の豪雨災害を教訓として、行政、市民共に高い防災意識を持っている。
岡谷市の弱み	地域の財政力。

5 今後の外部環境の変化

* 30年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	防災意識の一層の高まり。 国、県の防災対策事業費の拡大。
不利に働くもの	経済の停滞。 災害頻度の上昇と大規模化。

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成31年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災力の向上に欠かせない、消防団員の恒常的確保と消防装備の充実。 ・ 消防力の整備指針に基づき、消防水利の質的な強化。
見直しを行う分野	・ なし

●31年度の優先度

* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	指標名	単位	成果指標				妥当性	方向性	優先度
							27年度	27年度	27年度	27年度			
1	内部	あり	あり	諏訪広域消防事務	-	-	-	478,314	0	-	継続して実施	A：拡大	
							-	474,989	0				
							-	510,519	0				
							-	507,518	0				
2	一般	あり	あり	消防団活動事業	消防団員の充足率	%	100	84,957	15,200	高い	継続して実施	A：拡大	
							98	67,654	15,200				
							100.0	67,743	15,200				
							-	65,296	15,200				
3	内部	あり	あり	消防団施設整備事業	-	-	-	12,928	1,600	-	継続して実施	B：現状維持	
							-	342	1,600				
							-	0	0				
							-	0	0				
4	内部	あり	あり	消防事務	-	-	-	2,468	800	-	継続して実施	B：現状維持	
							-	2,427	800				
							-	2,418	800				
							-	2,435	800				
5	建設	あり	あり	消防水利整備事業	基準以上の消防水利の充足率	%	58.5	1,653	800	-	継続して実施	B：現状維持	
							58.7	2,419	800				
							59.0	3,562	800				
							59.0	0	0				
6	内部	あり	あり	消防水利管理事業	-	-	-	950	800	-	継続して実施	B：現状維持	
							-	0	800				
							-	89	800				
							-	500	800				
7	内部	あり	あり	水防資機材整備事業	-	-	-	19	800	-	継続して実施	B：現状維持	
							-	38	800				
							-	39	800				
							-	40	800				
8	内部	あり	あり	消防施設整備事業	-	-	-	2,058	800	-	継続して実施	B：現状維持	
							-	1,764	800				
							-	2,069	800				
							-	1,487	800				
9	一般	あり	あり	自主防災組織等育成事業	防災組織への訓練指導回数	回	38	0	1,200	高い	継続して実施	B：現状維持	
							37	0	1,200				
							37	0	1,200				
							35	0	1,200				
10													